

2008 年度

科目名 文化財学外書講読 I	対象学科・学年 研究科前文 1 回生 研究科後文 1 回生	担当者 広岡 公夫
授業テーマ 自然科学的手法による考古試料の研究		
授業の概要と目標 種々の自然科学的年代測定法の原理と実際の適用試料に関する注意事項について考察する。特に考古地磁気学の基礎を理解し、研究成果についての詳細を知る。		
評価方法 出席率と毎時間の洋書の輪読に対する準備、理解度と読解力を基に判断する。		
テキスト Physics and Archaeology	著者 M. J. Aitken	出版社 Clarendon Press, (Oxford)
参考書 考古学のための年代測定入門 文化財科学の事典	著者 長友恒人 編 馬淵久夫ほか 編	出版社 古今書院 朝倉書店
授業スケジュール・内容 ARCHAEOMAGNETISM 1～4. Introduction 5～12. Remanent magnetism: TRM 13～15. Other types of remanent magnetization 16～18. Practical procedures 19～23. Ancient direction: from archaeological structures 24～27. Ancient direction: from sediments and volcanic lava 28～29. Geophysical discussion		